

2022 年度 川崎市交流委員会報告書

開催内容	2022 年度 第 1 回川崎市交流委員会
日 時	2022 年 5 月 16 日 (月) 16:00~17:30
場 所	(株)第一コンピュータサービス会議室 & Web 会議 (ZOOM)
出席者	委員会メンバー：常山、中山 (Z)、畠山、大西、増田、小湊、福重、高木 (Z)、田村 (Z)、長津、中島、大湯、富澤 (Z)、仲尾次、前田、熊谷 (Z)、鈴木、岡野、屋代、谷 オブザーバー：小檜山、山本、高岡 (Z) 川崎市：加藤、諸田、酒井、増渕 (財団) 神情協事務局：加藤 (Z)、甲田 全員 WEB 参加 (敬称略、順不同) 文責：甲田
資料：①会議次第・出席者名簿・川崎市資料・2021 年度事業予定表・2021 年度委員会事業計画 1) 畠山委員長挨拶 2) 委員会メンバー・川崎市担当者様の自己紹介 (今回年度第 1 回目の委員会のため) 3) 川崎市からのアナウンス 働き方・生産性向上推進事業補助金の紹介 (本案内は後日メンバー企業にメール配信する) 4) 会社紹介 東芝情報システム(株)・(株)アップロードより自社のご紹介があった。 5) 2022 年度の委員会事業について ①今後の委員会の開催 5/16、7 月 (施設見学会と併せて)、12/20 については予定通り開催する。7 月の委員会は施設見学会の開催の可否を 6 月の感染状況で畠山委員長が判断して日程ならびに開催形式を調整する。宿泊研修は現時点では開催は予定しない。 ②ものづくり×ICT 連携フォーラム in 川崎 (9/15) の開催 5 月下旬から 6 月上旬にかけて本件 WG を編成して、川崎市・工団連と調整を行う。8 月上旬に開催案内を案内予定。 ③施設見学会について 川崎競馬観戦会を実施する。レースにあわせて 7 月上旬での開催を想定する。 なお、本事業は 6 月上旬から参加者を募集するが、現時点では飲食を伴わない形での開催を想定している。 ④中小企業大運動会 川崎市からの開催の可否の判断を待つ。 ⑤アジア ICT 研修について 新型コロナウイルスの感染拡大を見て、開催の可否を判断する。 ⑥各委員会との交流事業 新型コロナウイルスの感染拡大を受け、各委員会が Web 会議のため実施を見合わせており、今年も新型コロナウイルス感染拡大状況を鑑みて判断する。。 ⑦コネクションズかわさき就職支援事業について 長津氏より報告があり、委員会メンバー企業に今年度も協力の依頼があった。 ⑧親子わくわく見学会 今回は横浜市交流委員会が担当するが、小学生の夏休みの短縮と新型コロナウイルスの感染拡大収束の目途が立っていないため調整中とのことで報告を待っている。 ⑨かわさき起業家オーディションへの後援 2022 年度より後援のための予算を計上した。本件は小湊副委員長から財団に後援の件を調整いただく。	

⑩川崎市関係各団体の委員・評議員選出および対応

現在まで神情協として川崎市の諸団体に各種の委員等を派遣していたがメンバーに非公開であったため、これを可視化した。現在の各団体の担当は以下の通りとする予定。

- ・川崎市産業振興協議会 委員 : 大西常務理事
- ・川崎市産業振興財団 評議員 : 常山名誉会長(任期 2023 年 3 月 4 月迄継続)
- ・川崎市働き方改革・生産性向上推進プラットフォーム
プラットフォーム構成メンバー : 大西常務理事
- ・川崎市働き方改革・生産性向上推進プラットフォーム
ワーキンググループ構成メンバー: 増田理事・福重副委員長
- ・川崎市地域団体連絡会議 委員 : 畠山常務理事
- ・川崎市農業振興計画推進委員会 委員 : 小湊副委員長
- ・川崎市中小企業大運動会運営委員会 委員 : 大西常務理事・富澤氏

6)事務局報告

①2022 年度の神情協の事業予定について

②川崎市永年勤続表彰についての報告

2022 年度も神情協が取りまとめた募集を行い 2 社 6 名の応募があった。

以 上